

令和7年如月号

大洞院便り

令和7年2月17日 発行

先祖供養のお寺 大洞院

大洞院は、地域に開かれた先祖供養のお寺です。春・秋彼岸、盆時期には本堂にみんなが集まり、合同の法要で先祖・故人・縁者の霊を多くの方々と一緒に供養します。

家族揃って合同法要に出席することは、故人を供養するとともに、先祖との命のつながりを感じる貴重な機会です。自分たちが決して一人ではないことを子や孫に伝え、自分自身を大切にすることを育むことになります。



春彼岸法要 本堂内焼香



本堂前焼香

春彼岸法要会為〇〇家先祖代々霊位菩提塔施主〇〇〇〇

塔婆供養

大洞院では、塔婆を建てて故人・先祖の供養をします。塔婆は、施主から故人への感謝の想いを伝えます。合同法要や年回忌法要の時に寺務所に申してください(1本4,000円)。

境内に墓地が無い方、現在お墓が無い方は、一葉観音像の合同塔婆建を使い、塔婆供養します。

春彼岸法要のご案内

春分の日をはさんだ前後7日間を春彼岸と呼びます。彼岸には、先祖・故人の霊が眠る寺院や墓地に行き、花や塔婆を手向け、読経などによって供養します。

故人の冥福を祈るとともに、先祖に子孫を守っていただいていることを感謝します。

日時:3月20日(木) 午後1時30分

会場:本堂 受付:寺務所

大洞院では、定期法要の設営、受付、交通整理などを支えてくれるボランティア「大洞院応援隊」を募集しています。皆様の温かいご協力が、参拝者の安心と円滑な運営につながります。無理のない範囲で、お手伝いください。

協力いただける方は、気軽に寺務所へお問い合わせください。



法要当日は墓参用仏花(事前予約)の販売も行っています。お問合せください。

←墓参用仏花販売所

春彼岸ペット法要

春彼岸ペット法要では、家族の一員であるペットの安らかな眠りを、参列の皆様と共に祈ります。

日時:3月20日(木)

午前11時

塔婆供養を希望の方は大洞院寺務所にて承ります。(1本3,000円です。3月14日までに寺務所へ申してください)



いぬねこごぞう

法要において読経・供養した塔婆は法要の後、皆様の手で「やすらぎの碑」に建立していただきます。

大洞院のペット供養

大洞院にはペットの納骨ができる合祀墓があります。前住職(木村)大徹誠治大和尚が「ペットは家族の一員」という想いで1997年に創建しました。

ペットが亡くなった時は、移動火葬車を手配し、境内で火葬を行い、合祀墓へ納骨できます。

ペットの供養や火葬・納骨についての相談がありましたら、大洞院まで連絡ください。



ペット合祀墓「やすらぎの碑」

春彼岸 世話人会総会

大洞院檀家の代表者である世話人に参集いただき、春彼岸法要終了後(午後2時30分頃から)に世話人会総会を開催します。

春彼岸の世話人会総会では、(1)令和7年度運営方針、(2)令和7年度の予算案、(3)寺務所に替わる新棟建築計画・勧募推進状況などについて審議します。檀家で希望の方は、傍聴いただけます。



大洞院の組織と世話人

大洞院は檀家の皆様に支えられて運営しています。檀家10~20軒に1人の世話人をお願いして、毎年春・秋彼岸に総会を開催しています。

世話人会総会では、宗教法人大洞院の運営方針、予算・決算を報告し、檀家の意見を運営等に反映します。

世話人会で選出した理事若干名と、住職・責任役員・総代で理事会を編成して、日常的運営を協議・推進しています。



令和6年 秋彼岸世話人会

大洞院は「みんなのお寺、私たちのお寺、わたしのお寺」として檀家に情報公開するとともに、できる範囲で力を出し合って運営しています。

春彼岸門前バザー

3月20日(春彼岸中日)、山門前駐車場において、生活工房「こだま」とNPO法人「はなみずき」が、自分たちで育て収穫した野菜、製作したコースター・フラワーアレンジメントなどを販売します。

大洞院近くの自閉症などの障害者福祉施設「生活工房こだま」で、それぞれの個性を発揮した小物の制作、農業生産などを通して自立と社会参加を目指しています。昨年より、障害者の就労支援をしている「はなみずき」も門前バザーに参加しています。

大洞院は社会福祉活動を支援します。皆様の協力をよろしくお願いします。



令和6年秋彼岸門前バザー



歴住忌法要

5月30日(金)10時~ 於:大洞院 本堂

「歴住忌」は、大洞院を守ってきた歴代住職に感謝するとともに供養する法要です。先住の30世(木村)大徹誠治大和尚の命日の5月30日に開催しています。

是非とも多くの皆様に参加いただきたく、ご案内申し上げます。

谷内方丈、木村方丈、歴代住職の塔婆供養をしていただける方は、5月20日までに寺務所に連絡ください。



令和6年 歴住忌

令和15年は、谷内方丈五十回忌と、木村方丈の二十七回忌法要にあたります。今から8年後の節目に向けて、皆様と心を込めて準備を進めたいと考えています。

特派布教会のお知らせ

特派布教会とは、曹洞宗の管長が仏教の教えを広めるために特別に任命した僧侶が行う法話会です。

令和7年の千葉県第二教区特派布教会は、大洞院が会場です。

初めての方でも分かりやすく、親しみやすい内容となっております。気軽に参加ください。



令和7年6月20日(金) 12:30~

会場:本堂 参加費:無料

申し込み:寺務所へ電話またはメール

歳の市チャリティーバザー売上

寄付額 33,600円

昨年12月から1月5日まで、皆様から寄せられたバザー品を販売する歳の市を開催しました。売り上げ金33,600円を柏市社会福祉協議会へ寄附しました。

今年も年末に歳の市を開催します。家庭に眠る品物がありましたら、提供ください。御協力をお願いします。



歳の市への物品提供は、一年中受け付けています。持ち込みの際は、寺務所へご一報ください。

大洞院 ひなまつり展

開催中～3月3日(月)まで

毎年皆様より寄せられた雛人形を飾る「ひなまつり展」を開催しています。七段飾り、三段飾り、吊るし雛や帯飾りなど展示します。91歳になる長女含めた四姉妹のため昭和9年(1934年)に造られた七段飾りなど、歴史ある雛人形もあります。

本堂に続く廊下には、雛人形を使用した季節の行事のジオラマなど、ユーモアあふれる作品も展示しています。



花野井ひなめぐり 2025 (第4回)

花野井地区の有志、大洞院、旧吉田家住宅が雛人形を展示します。散策等の途中にお立ち寄りください。

ひなめぐりパンフレットを山門前掲示板や寺務所に用意しています。

ひなめぐり
パンフレット

パンフレットは、「ひなめぐりスタンプラリー」の合紙にもなっています。是非お楽しみください。



カフェランドちよこっと



酒のマスヤ本店



コミュニティルーム
はなみずき



旧吉田家住宅歴史公園 ひなまつり展

七段飾りや吊るし雛に加え陶器で作った陶雛を飾ります。

会期: 2月1日(土)～3月2日(日)
9:30～16:30

場所: 旧吉田家住宅歴史公園
(新蔵・長屋門)

期間限定 入場無料

主屋かやぶき屋根保存改修工事のため縮小公開中

○毎週月曜休園日(月曜日が祝日の場合は翌日以後の平日)

お釈迦様の誕生日を祝う 花まつり

花まつりとは?

4月8日は、お釈迦様の誕生を祝う花まつり(降誕会)です。大洞院では4/1～4/8の間、花で飾った小さなお堂(花御堂)を本堂の前に設置します。

お釈迦様誕生のお祝いに9頭の竜が天から甘い露を降らせたという逸話に則り、花御堂に祀った誕生仏に甘茶をかけて祝います。

散歩や、参拝の際に、気軽にお立ち寄りください
大洞院の境内はいつでも参拝いただけます。

4月1日(火)～4月8日(火)
10:00～16:00
会場: 本堂前



御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定や東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。令和7年の月替わり御朱印は版画家・大野隆司デザインの作品です。寺務所でお受けください。大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



月替わり御朱印(2月)
500円



釈迦牟尼仏
300円



毘沙門天
300円

ひなめぐりワークショップ 「根付けを作ろう」

着物をリメイクしたストラップです。材料・道具は教室が全て用意します。散策途中に手ぶらで参加ください。

日時: 2月23日(日)/3月2日(日) 会場: 大洞院 定員: 6名
所用時間30分(各回内容は同じ)

①10:00～ ②10:30～ ③11:00～ ④13:00～
⑤13:30～ ⑥14:00～ ⑦14:30～

◆参加無料 ◆予約要(当日予約可)

春彼岸特集 「葬儀と手続きの変化」

春彼岸の法要に家族揃って参列しましょう。故人や先祖の冥福を祈ると共に加護に感謝します。お墓参りをして塔婆を立てます。子・孫と一緒に参加することで、供養の心が世代を越えて引き継がれます。

高齢化社会の進展で火葬場が混雑しています。コロナ禍の影響で葬儀が多様化しています。土地の相続後登記のルールも変わりました。これらの最新事情について解説します。大洞院は皆様の相談に応じて、税理士、司法書士、仏具店、葬儀社などを紹介します。

コロナ禍後の葬儀スタイル

1 葬儀の参列者は減少傾向

葬儀スタイルが変化しています。コロナ禍で葬儀参列者を縮小・厳選する考えが広がりました。長寿高齢化社会で、亡くなる方は、80歳代以降が多くなりました。高齢者は、仕事から離れて社会的交際が減少しています。高齢の故人の葬儀参列者は親族が中心です。親族が国内外に分散しています。故人の兄弟姉妹は、年齢的に長距離旅行は困難で、甥や姪が参列するようになります。遠方の親族との縁は薄れて、参列者は減少します。

但し、65歳以下の現役世代の葬儀は、故人の社会的な繋がりが多く、参列者数が異なります。葬儀対応を十分に考慮しましょう。



2 故人の繋がりを大切に

「家族葬だから故人の子と孫の家族だけで葬式を済ませた。叔父、叔母には知らせなかった」という例がありました。『家族葬』という表現の影響で思わぬトラブルを誘発しています。

年賀状が届いて「母が亡くなりました」と返信すると、「姉妹の訃報がなかった」と強いお叱りを受けたとのこと。 「私の住む祖父名義の土地を、相続による登記名義変更をするので手続きに協力を」と叔父に相談したところ、

「おまえの父親・私の兄の訃報がなかった」との苦情で、相続登記に支障した話しを聞きました。故人の兄弟姉妹への訃報は必要でしょう。遠方の関係者は、仏花や香典を送ることで故人を偲ぶ選択肢もあります。新しい時代に合った葬儀のスタイルが求められています。



3 通夜のスタイルが変化

コロナ禍で飲食が制限され、参列者への通夜料理の提供がなくなりました。一般参列者が帰路についてから、家族だけで故人を偲んで食事をスタイルが多くなりました。大洞院は通夜読経のあとに法話をします。法話を聞いてから一般参列者に帰宅いただきたく、宜しくお願ひします。

4 本葬のスタイルが変化

本葬は、故人の老齢化で参列者が減少傾向です。大洞院は、葬儀後に火葬場まで同行して炉前の読経をします。

海外赴任や海外移住が増え、親族が葬儀までに帰国できない例もあります。葬儀を本葬だけの一日葬に短縮、その後に参列者の予定、時節を考慮して別途の法要を計画、葬儀に来られなかった親族縁者に参列いただいた例もありました。

大切な方の葬儀に参列できないことは、辛い事であり心の負担になります。参列者と故人への感謝や思い出を共有し、心の整理をつける機会としていただきたいと思います。

仏壇・仏具の最新事情

洋間に似合う仏壇

仏壇は一家の心のよりどころです。仏壇には本尊の釈迦牟尼仏像または掛軸と故人や先祖の位牌を安置します。仏壇の中は本堂の須弥壇と同じ、浄土の世界を表しています。

仏具店で仏壇を準備する際は、曹洞宗の大洞院と伝えましょう。檀家の皆様は、「お仏壇のはせがわ柏店」で「大洞院の檀家」と伝えれば、特別優待してもらえます。

最近は洋間に似合うモダンな仏壇もあります。毎日手を合わせる仏壇は、ライフスタイルに合うものを選びましょう。



火を使わないろうそく・線香

それぞれの家に日々の供養のスタイルがあります。曹洞宗の供養は、灯明（ろうそく）、香（線香）、花、浄水、仏飯を供えて合掌礼拝するのを基本としています。朝起きて仏壇の花瓶の水をとりかえ、茶湯と仏飯を供えます。ろうそくを灯し、線香を香炉に立てます。リンを2回打ち合掌礼拝し、先祖に感謝の気持ちを伝えます。参拝が終わったら、ろうそくの火を消すなど火の始末をします。

火災防止のため、電池式線香や電池式ろうそくを使う人も増えました。火災の心配をせずに日々の供養が行えます。



電池式ろうそくと
香炉型アロマディフューザー

火葬場の最新事情

1 火葬待ちの現状

火葬場が混雑して、火葬待ち日数が伸びています。高齢化社会で死亡数が10年で1.3倍に急増しています。



ウィングホール柏斎場

柏市にある「ウィングホール柏斎場」は流山市、我孫子市、柏市が共同で運用しており、人口の増加も影響して混雑をさらに悪化させています。

柏市議会の議論もあり、「ウィングホール柏斎場」は令和6年12月から、友引の日にも火葬する、火葬件数を24件/日から28件/日に増加する対応を始めました。昨年の同時期には平均20日前後かかっていた火葬待ちが、今年は平均14日程度に緩和されました。

2 早めの相談を

病状が悪化して医師から余命や危篤を知らされることがあります。その時は菩提寺の大洞院に早めに相談ください。もしもの時には葬儀社と連携してスムーズに葬儀・火葬日程を決めることができます。

柏市民が「ウィングホール柏斎場」を利用するときの火葬料金は6千円です（市民以外は8万円超）。「ウィングホール柏斎場」が混雑している場合、待機日数を短縮するために近隣の火葬場の利用を考えます。

市外の火葬場を利用するには火葬費用が8～10万円になります。遺体の冷蔵庫使用料やドライアイス費用等は1日1万円以上発生します。火葬待ちの長期化による費用負担増と待機日数の短縮程度を勘案して判断しましょう。近隣の火葬場も待ち日数が増加しています。

葬儀後の手続き

葬儀後に遺族は、各種届出、名義の書き換えなど諸手続きに翻弄されます。遺産の調査と分割協議には、みんな苦労します。これまで寄せられた相談は、「遺産分割協議が整わない」、「相続財産が相続税基礎控除額未満が不安」との悩みが多くありました。

不動産登記令が改正され令和6年4月からは、相続による不動産の所有権移転登記が罰則付きの義務となりました。これにより、相続手続きの事情が変わります。



困ったときは、大洞院寺務所に相談してください。できる範囲で助言させていただきます。

1 税理士の活用

相続財産が相続税の基礎控除額を超える場合は、遺産の調査と分割協議を含めて税理士に依頼するように勧めています。配偶者特別控除、小規模宅地の特例等を利用する場合は、相続税が非課税でも税務申告が必要です。素人判断せずに、税理士を利用しましょう。気苦労を省けた効果は、税理士費用以上です。

2 司法書士の活用

主な遺産は故人の土地と建物で相続税の非課税範囲内という例が多いです。これまでは、遺産分割協議が整うまで相続による不動産登記を先延ばしする事ができました。不動産登記令の改正で、3年以内の所有権移転登記が必要となりました。

主な遺産が故人の不動産の場合は、司法書士に遺産分割協議書の作成を含めて不動産の所有権移転登記をお願いするのが良いと考えます。

3 弁護士への依頼

税理士、司法書士の協力があっても遺産分割協議が整わない場合は、最後の手段として弁護士に依頼する必要があります。その場合は、税理士、司法書士に弁護士の紹介をお願いします。

葬儀のしおり 最新版編集中

大洞院では、平成27年に葬儀に関する費用や諸手続きをまとめた「葬儀のしおり」を発行し、時代に合わせて改訂を重ねながら、皆様に葬儀の情報をお伝えしてきました。

現在、最新の葬儀事情に対応した令和版「葬儀のしおり」を編集中です。完成次第、皆様にお知らせするとともに、寺務所で配布いたします。

大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ「花福」

主催：田中地区オレンジフレンズ
協力：柏北部地域包括支援センター、大洞院

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できる「憩いの場」です。

認知症サポーターのたなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきます。

時間内の出入りは自由です。気軽にお越しください。

日時：3月11日（火）午後1時30分～3時

4月8日（火）午後1時30分～3時

5月27日（火）午後1時30分～3時

参加費：100円（菓子・飲み物代） 場所：本堂 会議室



ひなまつり展の一部展示は
カフェ花福参加者作品です

【活動内容】

レクリエーションゲーム・座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談（ご希望の方）等

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター
（☎ 04-7140-8818）までお問合せください。

子育てカフェ

主催：家庭倫理の会柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具や絵本を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代の為の場として、ご利用ください。

日時：3月22日（土）午前10時～11時30分

5月15日（木）午前10時～11時30分

参加費：無料 場所：本堂 会議室



遊具や絵本を多数
用意しています



みんなとおしゃべり
でリフレッシュ



子どもたちの門出を祝い、明るい未来を祈り、
桜咲く山門での記念撮影で、思い出の一枚を撮影
しましょう。

小学校、幼稚園、保育園に入学・進級・入園する子供たちの成長を願うお祝いの法要です。

当日は、子供たちのランドセルやカバンを並べて学業成就、身体健全、交通安全を祈願します。地域の方にも広く参加いただけます。



令和7年

3月30日（日）

参加費：無料 申し込み：寺務所（メール・電話）

午後1時～2時

会場：大洞院本堂



大洞院に隣接する土地を檀家から一部借用し、野菜栽培を行っています。一緒に栽培を楽しみませんか。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。寺務所へお問合せください。



大洞院ゴルフコンペ

檀家でプロゴルファーの関水さんや住職と一緒に、健康増進も兼ねて楽しくコースを回りましょう。令和6年は22名が参加し、親睦を深めました。今年は、4月21日に開催します。詳細は寺務所まで問合せください。

令和7年4月21日（月）

場所：取手桜ヶ丘
ゴルフクラブ

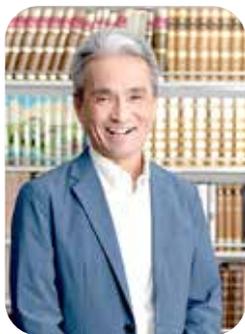


令和6年ゴルフコンペ

大洞院は文化活動を支援しています

「柏に美術館を創りましょう」講演会

柏にふさわしいミュージアム —学芸員からの提案—



写真撮影：古里麻衣

柏市の将来を見すえ、まちのシンボルとなるような文化施設がほしい。私も一人の市民として切望してきました。

学芸員として仕事をしてきた経験をふまえ、自治体文化政策の視点から美術館を実現するための現実的な方策を提案して、皆さんと一緒に考えるきっかけにしたいと思います。

【講師】

(公財) 東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
企画部企画課長 佐々木 和彦

【講演内容】

- ・美術館がもたらす価値
- ・柏にある美術文化資源
- ・タイプ別に見た美術館
- ・東葛地域の中核市として
- ・柏で実現するための方策



日時：令和7年4月19日(土) 午後1時30分～

会場：ラコルタ柏(教育福祉会館)5階 講堂

☆柏市役所本庁舎となりの建物

参加費：無料

主催：柏の文化を育てる会

問合せ：大洞院寺務所(☎04-7132-5868)

「柏に美術館を創りましょう」 キックオフミーティング

令和6年10月20日、『柏に美術館を創りましょう』キックオフミーティング(柏の文化を育てる会主催)が、大洞院本堂で行われました。

芸術家、出版社、文化関連団体代表ら23名が出席し、意見を交わしました。

会議の様子は「柏市民新聞」やタウン情報誌「朝日れすか」などに掲載されました。

朝日れすかには、読者からの反響の声(28件)が寄せられています。



キックオフミーティング

寺ゼミ 歴史講演会

小金牧と村の暮らし

—江戸時代の人々の仕事と日常—

コロナ禍で休止していた花野井歴史研究会を再開します。松戸市立博物館館長・渡辺尚志さんによる、歴史講演会を開催します。江戸時代、幕府の軍馬育成の牧場「小金牧」と、周辺で暮らす村人たちの日々の生活や仕事、牧との関わりを具体的な事例を通じて紹介します。

令和7年5月24日(土) 午後1時30分～

会場：本堂 参加費：無料

主催：花野井歴史研究会

【講師略歴】

東京大学大学院博士課程修了。博士(文学)。松戸市立博物館長。一橋大学名誉教授。専門は日本近世史・村落史。

【主要著書】

『百姓の力』(角川ソフィア文庫)、『百姓たちの江戸時代』(筑摩書房)、『日本近世村落論』(岩波書店)、『小金町と周辺の村々』(たけしま出版)などがある。



大洞院ギャラリー 展示予定



遠藤裕「古墳の村へ」
(前年展示)

●東葛地域作家展

3月12日(水)～3月26日(水)
東葛地域の絵画・版画・陶芸など様々なジャンルで活躍する作家の皆様による作品展です。大野隆司さんに企画をお願いしました。

●アトリエ飛動庵展 in 大洞院

3月29日(土)～4月9日(水)
描くことは、エネルギーの源泉、作品はこころのビタミン剤です。子どもも大人も関係なく、心の奥の活力を引っ張り出し生きる力をわきたてる!日頃の成果を展示します。



西岡民雄「バランス」

●安蒜静雄 写真展

4月12日(土)～5月11日(日)
柏の写真家・安蒜静雄さんによる県立柏の葉公園の四季をテーマにした写真展です。

●国画会会員・渡邊眞利作品展

5月17日(土)～6月下旬
心象風景画を中心とした渡邊眞利作品を展示します。



安蒜 静雄

大洞院 春の寺コン

本堂に咲く桜の響き

～打楽器とアコーディオン～

世界中の打楽器を叩きながら歌う！

ギターも加わり、歌声が響く！

スペシャルなアコーディオンが絡み合う！

ミラクルな3人によるセッション！



4月6日(日)

13:30開場 14:00開演

会場:大洞院 本堂

全自由席(椅子席)
駐車場完備

チケット:2,500円

予約・問合せ:大洞院寺務所

☎04-7132-5868

daitou@daitoin.net

事前予約・販売で満席となる見込みです
早めの予約・購入をお願いします



パーカッション/ギター
ヴォーカル

後藤まさる
(SOINJA)

1990年「上々颱風」でメジャーデビュー。映画「平成狸合戦ぽんぽこ」音楽担当。映画「20世紀少年」「OUT RAGE」音楽参加。CHEMISTRY、石井竜也、辛島美登里、古謝美佐子等をサポート。



パーカッション/ドラム
ヴォーカル

鈴木 豪志
(SOINJA)

1999年「MARQUEE MARBLISH BAND」でメジャーデビュー。あさみちゆき、Before Sunset、木内秀信、矢吹和之など多ジャンルのアーティストをサポート。

特別出演



アコーディオン
佐藤 芳明

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始め、卒業後渡仏。C.I.M.Ecole de JazzでアコーディオニストDaniel Milleに師事。椎名林檎、三宅純、大友良英、水樹奈々、桑田佳祐、梶浦由記、米津玄師など数多くの著名アーティストのレコーディング、ライブに参加。



大洞院開花情報



2月中旬から下旬は、紅白の枝垂れ梅を同時に楽しめます。紅梅の下は「毘沙門天像」、白梅の下は「いぬねこぞう」があります。



令和6年2月中旬 撮影



令和6年3月下旬 撮影

寺コンの時期は山門の桜が満開になります。

音楽と桜の花をお楽しみください。

山門の桜の後は、八重桜も咲きます。

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net